

中学実力練成

新訂版

α スタンダード

数学 2 年

グラフと図形や点の座標と線分の長さ等の問題集
中2数学 | 中学実力練成 α スタンダード

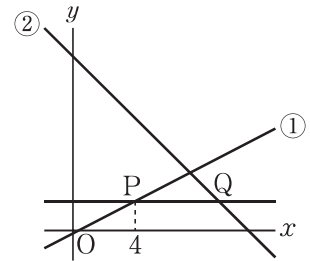
13 グラフと図形

点の座標と線分の長さ

例題 1 右の図のように、2直線 $y = \frac{1}{2}x \cdots \textcircled{1}$, $y = -x + 12 \cdots \textcircled{2}$

がある。①上の x 座標が4である点をPとし、Pを通り x 軸に平行な直線と②との交点をQとする。次の問いに答えなさい。

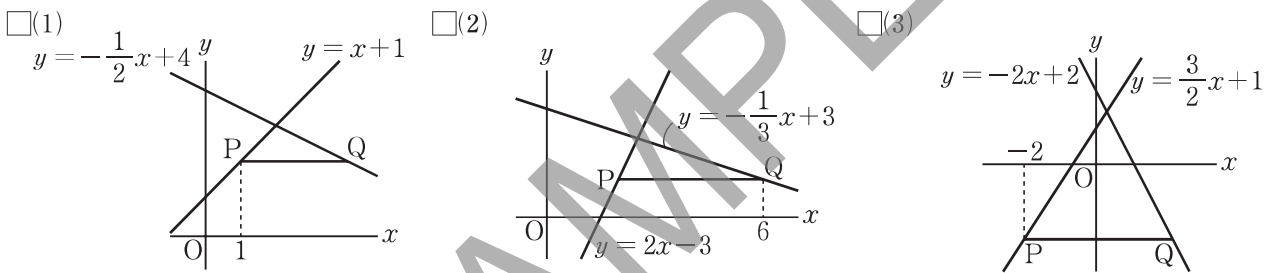
- (1) 点P, Qの座標をそれぞれ求めなさい。
- (2) 線分PQの長さを求めなさい。



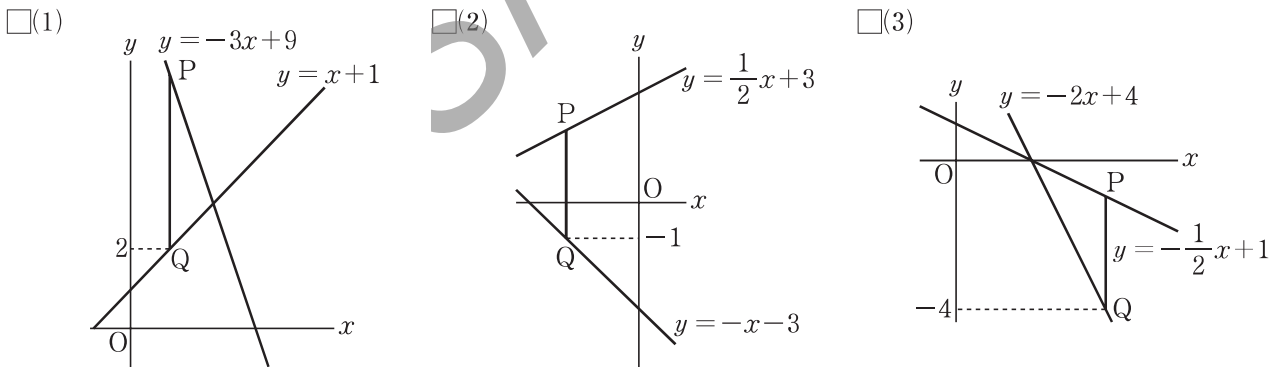
Point (1) ①に $x = 4$ を代入して点Pの y 座標を求める。→点Qの y 座標と等しい。
 ②に y 座標の値を代入して点Qの x 座標を求める。
 (2) x 軸, y 軸に平行な線分の長さは、 x 座標, y 座標の差で求められる。
 (x 軸に平行な線分の長さ) = (x 座標の差) (y 軸に平行な線分の長さ) = (y 座標の差)

答▶ (1) P(4, 2), Q(10, 2) (2) 6

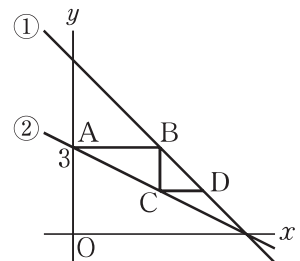
1 次の図で、線分PQの長さを求めなさい。ただし、PQは x 軸に平行とする。



2 次の図で、線分PQの長さを求めなさい。ただし、PQは y 軸に平行とする。



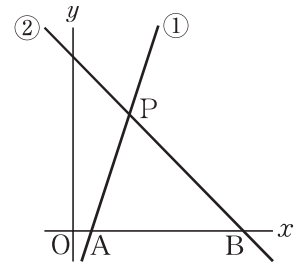
3 直線 $y = -x + 6 \cdots \textcircled{1}$ と、 y 軸上の点A(0, 3)を通る直線②があり、2直線①, ②は x 軸上で交わる。右の図のように、点B, Dを直線①上に、点Cを直線②上にとり、線分AB, CDが x 軸に平行で、線分BCが y 軸に平行になるようにする。次の問いに答えなさい。



- (1) 直線②の式を求めなさい。
- (2) 線分BC, CDの長さをそれぞれ求めなさい。

三角形の面積

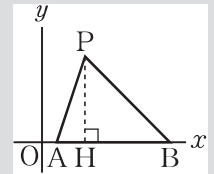
例題 2 右の図のように、2直線 $3x - y = 3 \cdots \textcircled{1}$, $x + y = 9 \cdots \textcircled{2}$ が点Pで交わっている。直線①, ②とx軸との交点をそれぞれA, Bとするとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 線分ABの長さを求めなさい。
- (2) 点Pの座標を求めなさい。
- (3) $\triangle PAB$ の面積を求めなさい。

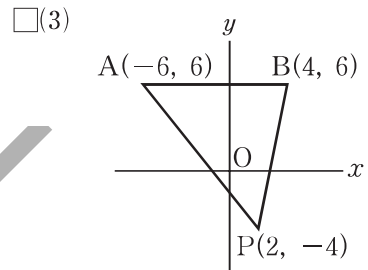
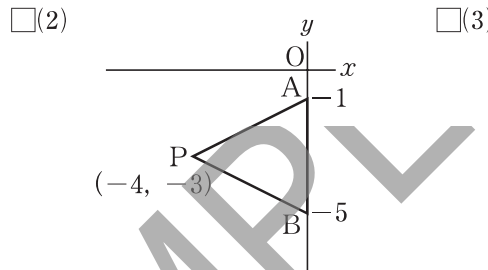
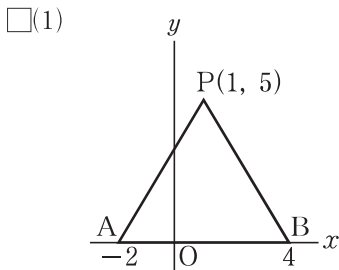
Point (3) 座標平面上で三角形の面積を求めるときは、x軸, y軸に平行な線分を底辺や高さとする。

右の図の $\triangle PAB$ で、底辺→線分AB 高さ→線分PH
線分PHの長さは、点Pのy座標に等しい。

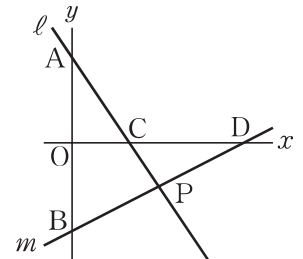


答▶ (1) 8 (2) P(3, 6) (3) 24

4 次の図で、 $\triangle PAB$ の面積を求めなさい。



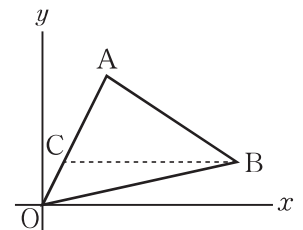
5 右の図のように、直線 $\ell : y = -\frac{3}{2}x + 3$, 直線 $m : y = \frac{1}{2}x - 3$ が点Pで交わっている。この2直線 ℓ , m とy軸との交点をA, B, x軸との交点をC, Dとするとき、次の問いに答えなさい。



□(1) $\triangle ABP$ の面積を求めなさい。

□(2) $\triangle CPD$ の面積を求めなさい。

6 右の図の線分ABは、直線 $2x + 3y = 24$ において x の変域を $3 \leq x \leq 9$ としたものである。点Bを通りx軸に平行な直線と線分OAとの交点をCとするとき、次の問いに答えなさい。

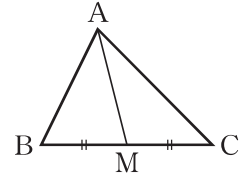


□(1) 線分BCの長さを求めなさい。

□(2) $\triangle ACB$, $\triangle AOB$ の面積をそれぞれ求めなさい。

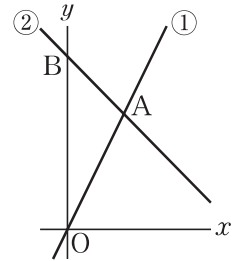
三角形の面積を2等分する直線

・ 三角形の頂点と、対辺の中点を結ぶ直線は、その三角形の面積を2等分する。
 (右の図で、 $BM = MC$ のとき、 $\triangle ABM = \triangle AMC$)



・ 2点 $A(x_1, y_1)$, $B(x_2, y_2)$ の中点 M の座標は、 $M\left(\frac{x_1+x_2}{2}, \frac{y_1+y_2}{2}\right)$

例題 3 右の図のように、2直線 $y = 2x \cdots \textcircled{1}$, $y = -x + 12 \cdots \textcircled{2}$ が点 A で交わっている。直線 $\textcircled{2}$ と y 軸との交点を B として、次の問いに答えなさい。

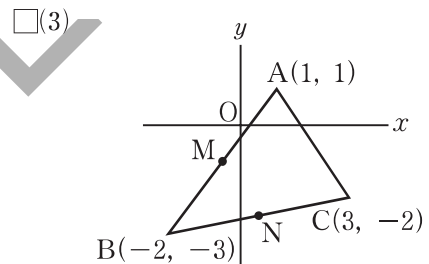
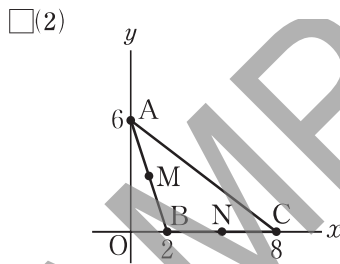
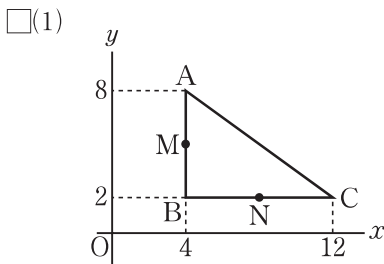


- (1) 点 A の座標を求めなさい。
- (2) 点 A を通り、 $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。
- (3) 原点 O を通り、 $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

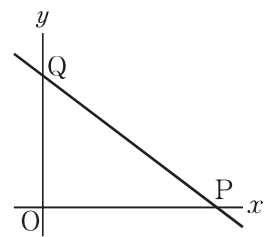
Point (2) 点 A と、線分 OB の中点 $(0, 6)$ を通る直線である。
 (3) 原点 O と、線分 AB の中点 $(2, 10)$ を通る直線である。

答▶ (1) $A(4, 8)$ (2) $y = \frac{1}{2}x + 6$ (3) $y = 5x$

7 次の図で、線分 AB , BC の中点をそれぞれ M , N とする。点 M , N の座標を求めなさい。

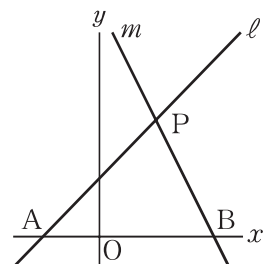


8 右の図のように、直線 $3x + 4y = 24$ と x 軸, y 軸との交点をそれぞれ P , Q とする。次の問いに答えなさい。



- (1) 原点 O を通り、 $\triangle OPQ$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。
- (2) 点 Q を通り、 $\triangle OPQ$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

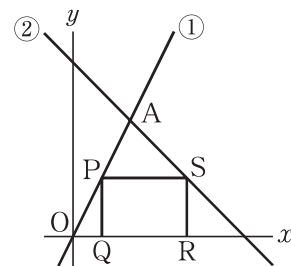
9 右の図のように、直線 $\ell: x - y + 2 = 0$, 直線 $m: 2x + y - 8 = 0$ が点 P で交わっている。直線 ℓ , m と x 軸との交点をそれぞれ A , B とするとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 点 P を通り、 $\triangle PAB$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。
- (2) 点 B を通り、 $\triangle PAB$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

座標と方程式

例題 4 右の図のように、直線 $y = 2x \cdots \textcircled{1}$ 、 $y = -x + 15 \cdots \textcircled{2}$ の交点を A とし、線分 OA 上に点 P をとる。また、点 Q, R は x 軸上に、点 S は直線 $\textcircled{2}$ 上にあり、四角形 $PQRS$ は長方形である。点 P の x 座標を t として、次の問いに答えなさい。



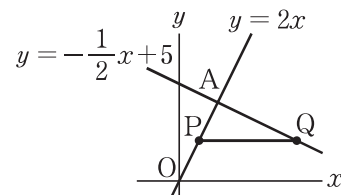
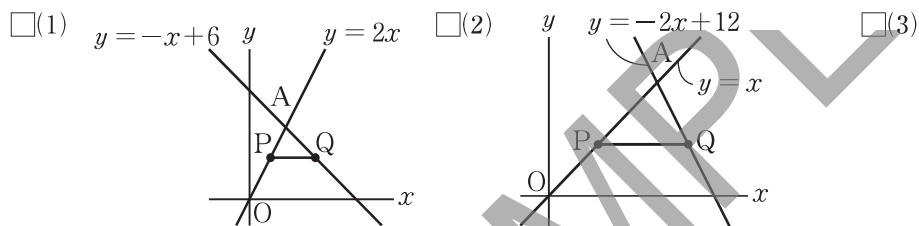
- (1) 点 P の座標を t の式で表しなさい。
- (2) 線分 PS の長さを t の式で表しなさい。
- (3) 四角形 $PQRS$ が正方形になるとき、 t の値を求めなさい。

Point

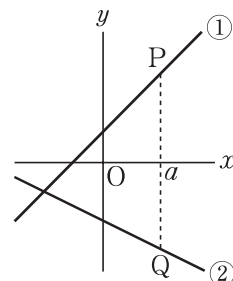
- (1) 点 P の x 座標が t だから、 $y = 2x$ に $x = t$ を代入して、 y 座標を求める。
- (2) 点 S の y 座標は点 P の y 座標と等しいから、 $2t$ $\textcircled{2}$ に $y = 2t$ を代入して、 $2t = -x + 15$ よって、 $x = -2t + 15$ より、 $PS = (-2t + 15) - t$
- (3) $PQ = PS$ となることから、 t についての方程式をつくる。 $2t = -3t + 15$

答▶ (1) $P(t, 2t)$ (2) $-3t + 15$ (3) $t = 3$

10 次の図で、線分 OA 上の点 P の x 座標を t とするとき、線分 PQ の長さを t の式で表しなさい。ただし、 PQ は x 軸に平行とする。

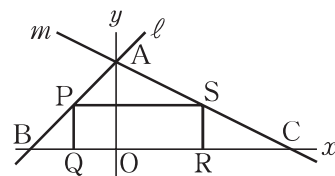


11 右の図のように、2直線 $y = x + 1 \cdots \textcircled{1}$ 、 $y = -\frac{1}{2}x - 2 \cdots \textcircled{2}$ 上に、それぞれ x 座標が a である点 P, Q をとる。 $a > 0$ として、次の問いに答えなさい。



- (1) $a = 2$ のとき、線分 PQ の長さを求めなさい。
- (2) 線分 PQ の長さが 12 になるとき、 a の値を求めなさい。

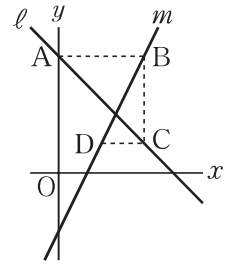
12 右の図のように、直線 $\ell: y = x + 8$ と直線 m は y 軸上の点 A で交わる。直線 ℓ, m と x 軸との交点をそれぞれ B, C とすると、点 C の x 座標は 16 である。線分 AB 上に点 P を、線分 AC 上に点 S を、 x 軸上に2点 Q, R をとり、長方形 $PQRS$ をつくる。次の問いに答えなさい。



- (1) 直線 m の式を求めなさい。
- (2) 点 R の x 座標を t とするとき、点 P の座標を t を使って表しなさい。
- (3) 四角形 $PQRS$ が正方形になるとき、点 S の座標を求めなさい。

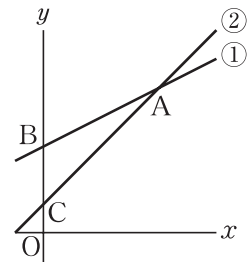
練習問題 A

1 右の図で、直線 l は関数 $y = -x + 8$ 、直線 m は関数 $y = 2x - 4$ のグラフである。直線 l と y 軸との交点を A とし、 A を通り x 軸に平行な直線と m との交点を B 、 B を通り y 軸に平行な直線と l との交点を C 、 C を通り x 軸に平行な直線と m との交点を D とする。次の問いに答えなさい。



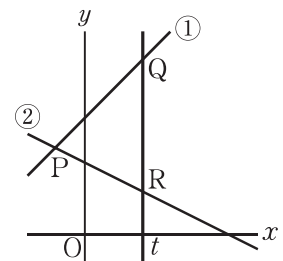
- (1) 点 C の座標を求めなさい。
- (2) 線分 BC 、 CD の長さをそれぞれ求めなさい。

2 右の図のように、2直線 $y = \frac{1}{2}x + 6 \cdots \textcircled{1}$ 、 $y = x + 2 \cdots \textcircled{2}$ が点 A で交わっている。①、②と y 軸との交点をそれぞれ B 、 C として、次の問いに答えなさい。



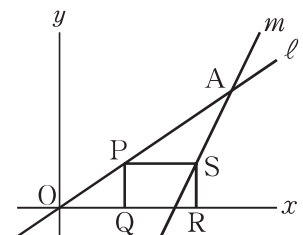
- (1) $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。
- (2) 点 C を通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。
- (3) x 軸上の正の部分に点 D を、 $\triangle OAD = 30$ となるようにとるとき、点 D の座標を求めなさい。

3 右の図のように、2直線 $y = x + 8 \cdots \textcircled{1}$ 、 $y = ax + 5 \cdots \textcircled{2}$ の交点を P とすると、点 P の x 座標は -2 である。 $t > 0$ として、直線 $x = t$ と①、②との交点をそれぞれ Q 、 R とするとき、次の問いに答えなさい。



- (1) a の値を求めなさい。
- (2) $t = 4$ のとき、 $\triangle PQR$ の面積を求めなさい。
- (3) $QR = 6$ となるとき、 t の値を求めなさい。

4 右の図のように、直線 $l : 2x - 3y = 0$ 、直線 $m : 2x - y = 16$ の交点を A とし、線分 OA 上に点 P をとる。また、点 Q 、 R は x 軸上に、点 S は直線 m 上にあり、四角形 $PQRS$ は長方形である。次の問いに答えなさい。



- (1) 点 P の x 座標が 3 のとき、四角形 $PQRS$ の面積を求めなさい。
- (2) 四角形 $PQRS$ が正方形になるとき、その面積を求めなさい。

練習問題 B

1 右の図のように、2直線 $y = \frac{1}{2}x + 2 \cdots \textcircled{1}$, $y = x - 2 \cdots \textcircled{2}$ の交点をA,

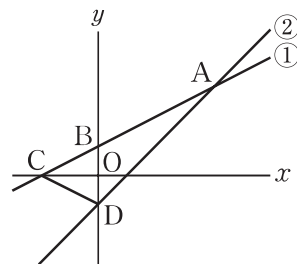
①とy軸, x軸との交点をそれぞれB, C, ②とy軸との交点をDとする。
次の問いに答えなさい。

□(1) 2点C, Dを通る直線の式を求めなさい。

□(2) $\triangle ACD$ の面積を求めなさい。

□(3) 点Cを通り, $\triangle ACD$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。

□(4) x軸上の正の部分に点Eを, $\triangle BCE = \triangle ACD$ となるようにとるとき, 点Eの座標を求めなさい。

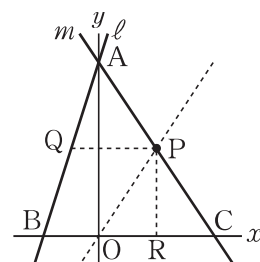


2 右の図のように、直線 $\ell: y = 3x + 12$ と y 軸上の点Aで交わる直線 m があり, ℓ, m と x 軸との交点をそれぞれB, Cとすると, $BC = OA$ である。
線分AC上の点Pを通りx軸, y軸に平行な直線をひき, ℓ との交点をQ, x軸との交点をRとすると, 次の問いに答えなさい。

□(1) 直線 m の式を求めなさい。

□(2) 直線OPが $\triangle ABC$ の面積を2等分するとき, 点Pの座標を求めなさい。

□(3) $PQ = PR$ となるとき, 点Pの座標を求めなさい。

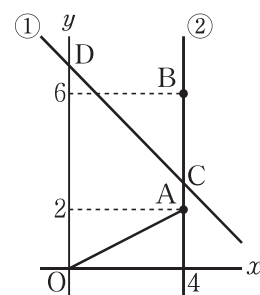


3 右の図のように、直線 $y = -x + b \cdots \textcircled{1}$ (ただし, $b > 0$) と, 2点 $A(4, 2)$, $B(4, 6)$ を通る直線 $\textcircled{2}$ がある。①と②の交点をC, ①とy軸の交点をDとして, 次の問いに答えなさい。

□(1) 点Cのy座標を, b の式で表しなさい。

□(2) 直線①が線分ABと交わるとき, b のとりうる値の範囲を, 不等号を使って表しなさい。

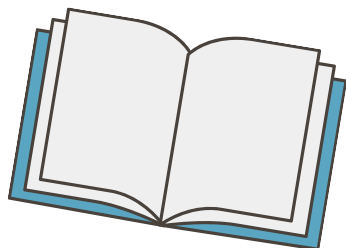
□(3) 四角形OACDの面積が40となるとき, b の値を求めなさい。



紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧ください
ありがとうございます。

塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧ください。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧ください。本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム



招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。